

ICANN58概要報告



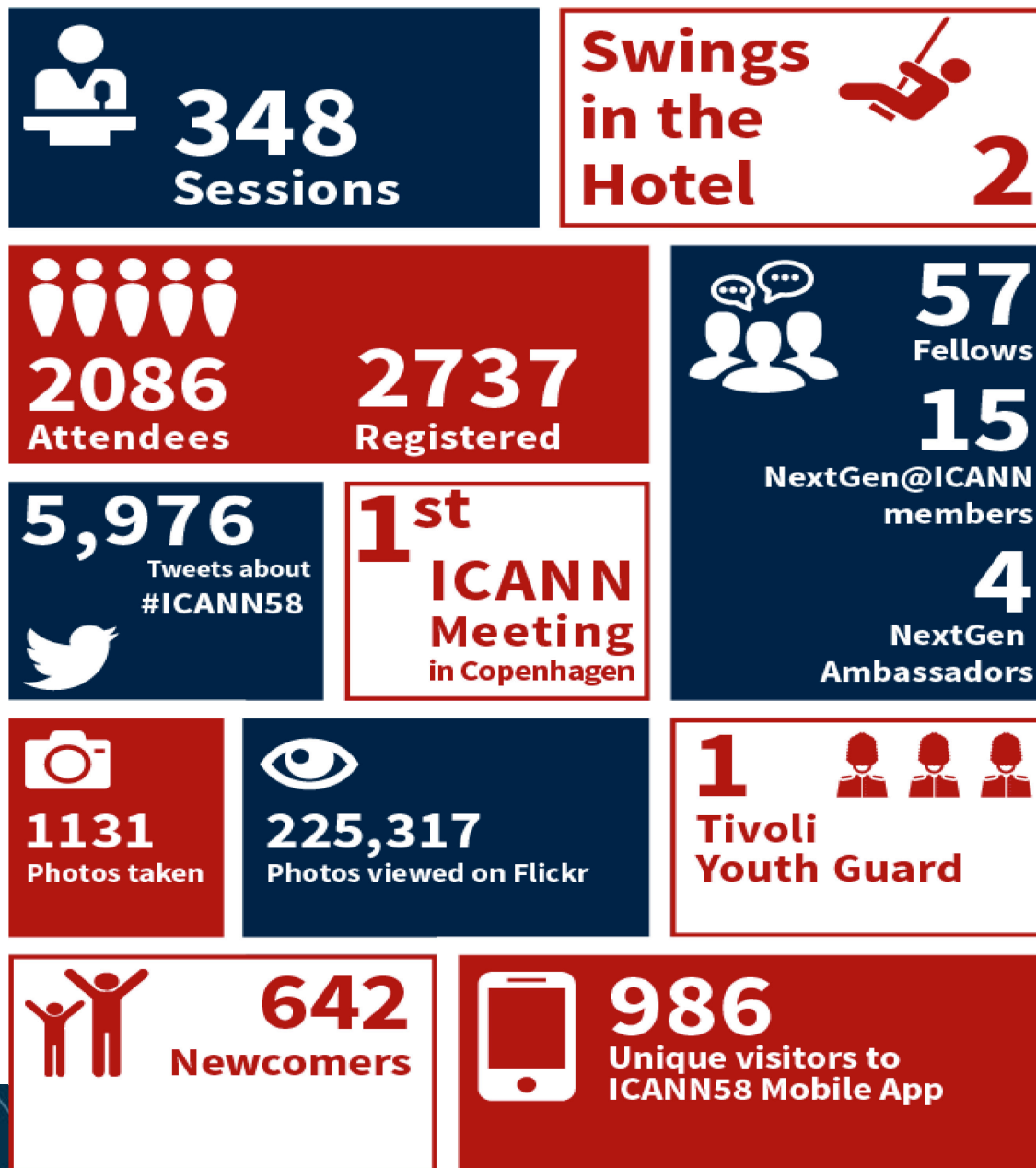
第48回ICANN報告会 | 2017年4月20日
Kelvin Wong (Head, Outreach & Public
Responsibility, APAC, ICANN)
大橋 由美 (ICANN ジャパン・リエゾン)

ICANN58開催概要

- ◎ 2017年3月11日~16日
- ◎ 開催地：デンマーク・コペンハーゲン
- ◎ 参加登録者数：2,737人
- ◎ 会場チェックイン数：2,086人

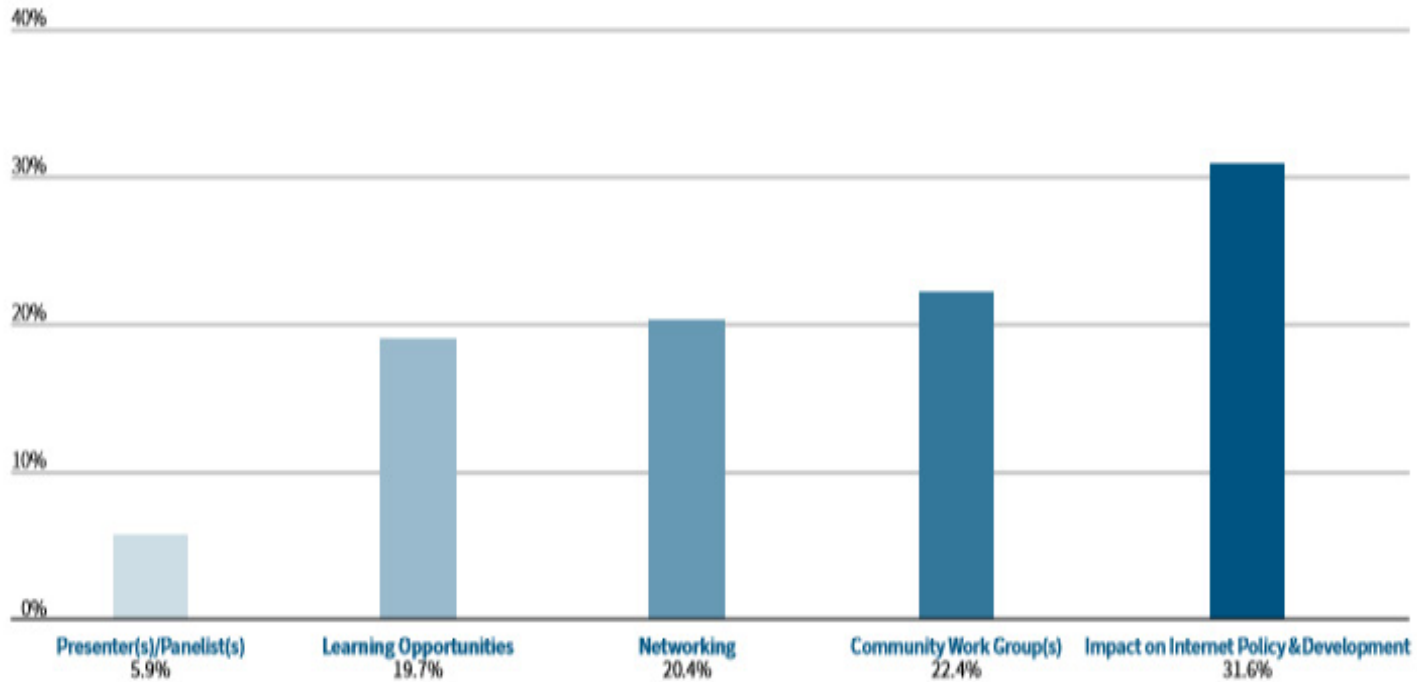


数字でみるICANN58



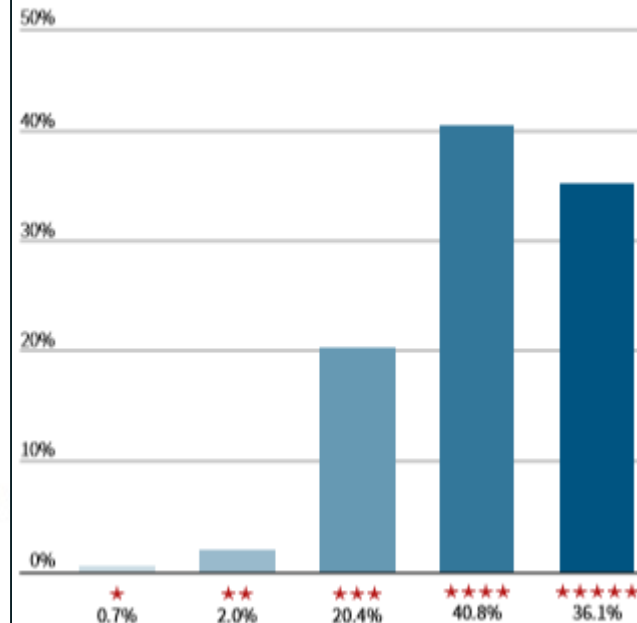
ICANN58参加者アンケートの結果(抜粋)

Please specify the MAIN reason for attending ICANN58.



Respondents: 152

Please rate your satisfaction with the six-day Community Forum meeting format.



Respondents: 147

ICANN58 Community Feedback

<https://meetings.icann.org/en/copenhagen58/icann58-community-feedback-03apr17-en.pdf>

ICANN58 セッションハイライト (1/2)

ICANN理事会がパブリックフォーラムを2回開催(3月13日、3月16日)

- より開かれたセッションを目指して
- コミュニティメンバー、とりわけICANNフェローや初参加者が理事会に直接コメント、質問

ICANNエグゼクティブ・チームとのQ & A(3月16日)

- ICANNエグゼクティブ・チーム(幹部スタッフ)が初めて質疑応答セッションを開催
- 組織としてのICANNやエンゲージメント活動について会議参加者と対話



ICANN58 セッションハイライト (2/2)

“Moving Towards a Data-Driven ICANN”セッション(3月16日)

- ccNSOとGNSOによるコミュニティ横断セッション
- ICANNのミッション遂行にあたりデータをより効果的に活用するため
- 様々なデータ収集に対する要請、各所で実施されているデータ分析
 - 問題意識: 今はそのようなデータについて全体的戦略・枠組みがない
- セッションでは、優先順位付けやベストプラクティスについて意見交換



新gTLD追加に関する今後の手順の検討

意見募集 - ”Community Comment 2”

- 新gTLD追加に関する今後の手続きを検討するポリシー策定プロセス (PDP) ワーキンググループが”Community Comment 2”と題する公開意見募集を開始
- 4つのワークトラックそれぞれについて設問
 1. 全体プロセス、サポート、アウトリーチ
 2. 法制度、契約上の義務
 3. 文字列競合、異議申し立て、紛争
 4. 国際化ドメイン名 (IDN)、技術、運用
- 意見受付締切: 2017年5月2日 (JST)
- 寄せられた意見を踏まえ、2017年末までに暫定報告書を作成予定

APAC Space @ ICANN58

ICANN58でAPAC Spaceを開催

APAC Spaceとは

- APAC(アジア太平洋)コミュニティがICANNの参加に関する課題を提起・共有し、意見交換や活動の調整を行うためのプラットフォーム
- ICANN会議とは別のタイミングでWebカンファレンスまたはICANN会期中の対面会議を開催



ICANN58 APAC Space



レジストリ利害関係者グループ (RySG) との対話

- APAC Spaceに GNSOのレジストリ利害関係者グループ (Registries Stakeholder Group, RySG) が初参加
- 各種RySG内作業部会への参加を促進するため、APACコミュニティにインタレストグループを設置するよう呼びかけ
- ユニバーサル・アクセプタンス運営グループ (Universal Acceptance Steering Group, UASG) が、UAについて一層の注意喚起を要請、APACのレジストリにおけるUA対応促進に向け、RySGの支援を依頼



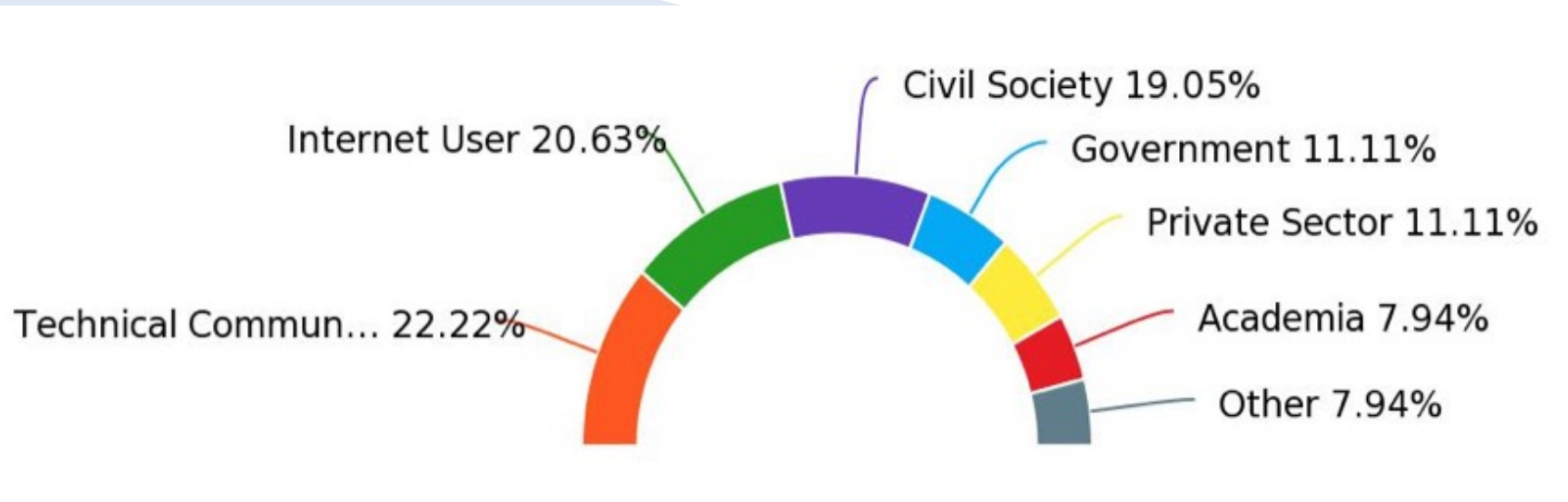
APACコミュニティと対話する
RySGのChuck Gomes氏

APAC Space @ ICANN58での議論

- 新gTLD追加に関する今後の手続きを検討するPDPについて、これまでのAPAC Spaceに引き続き今回も意見交換
- 各種ポリシー作業にAPACコミュニティが参加することの重要性を再確認
 - 4つのPDPワークトラック
<https://community.icann.org/display/NGSPP/New+gTLD+Subsequent+Procedures+PDP+Home>
 - 例えば...ワークトラック4 (Internationalized Domain Names (IDN) / Technical & Operations) では、主に非英語圏の「次の10億人」がインターネットにつながるための取り組み
 - PDPワーキンググループの”Community Comment 2”
<https://www.icann.org/public-comments/cc2-new-gtld-subsequent-procedures-2017-03-22-en>

APAC Space Survey

- APACコミュニティで関心の高い話題を明らかにするアンケート
- 暫定的な結果をAPAC Spaceセッションで共有、今後議論すべき話題についてコミュニティで意見交換
- ICANN58前に30名が回答(3月末の期限までには合計57名が回答)



APAC Space Surveyの結果

APAC Spaceのテーマ(上位順)

議論したいテーマは？

(選択肢の中から複数選択可)

1. DNSの業界および市場の発展
2. ユーザーにとってインクルーシブで開かれたインターネット環境
2. マルチステークホルダーによる協力の促進
3. インターネットのアカウントビリティと透明性の確保
4. 情報セキュリティと信頼
5. インターネットの仕組み

Coming up...



APAC Space

18 May 2017

APAC Spaceの話題(上位順)

取り上げてほしい話題は？

(選択肢の中から5つ選択)

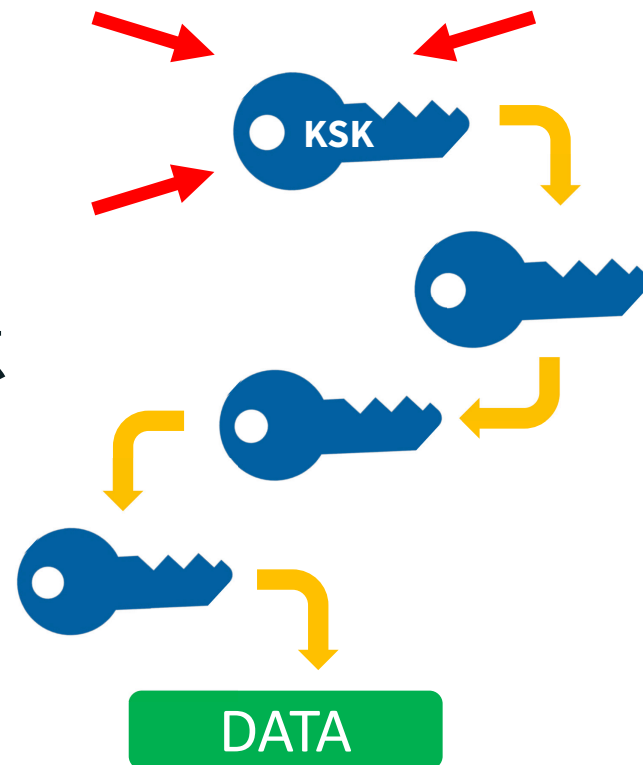
1. ドメイン名業界:市場と関連ポリシー
2. ICANNの新付属定款(Bylaws)と Empowered Community
2. アカウンタビリティ強化に関するコミュニティ横断ワーキンググループ(CCWG-Accountability)のワークストリーム2
3. 継続的レビュー:アカウントビリティと透明性
4. インターネットガバナンスに関するCCWG
4. 継続的レビュー:競争、消費者の信頼と消費者の選択肢(CCT)

ルートゾーンのKSKロールオーバー

ルートゾーンKSKロールオーバーの概要

ICANNでは現在、ルートゾーンにけるDNSSEC (DNS Security Extensions)のKSK (Key Signing Key) ロールオーバー(更新)に向けた手順を進めています

- ◎ルートゾーンのDNSSEC鍵署名鍵「KSK」:
DNSSECの階層構造で最上位にある暗号化鍵
- ◎KSKは、暗号化された公開-秘密鍵のペア
 - 公開鍵:DNSSEC検証における信頼の始点
 - 秘密鍵:ゾーン署名鍵(ZSK)に署名
- ◎DNSSEC署名されたデータを検証していく一連の鍵と署名について、「信頼の連鎖」を構築



ICANNがKSKを更新する理由

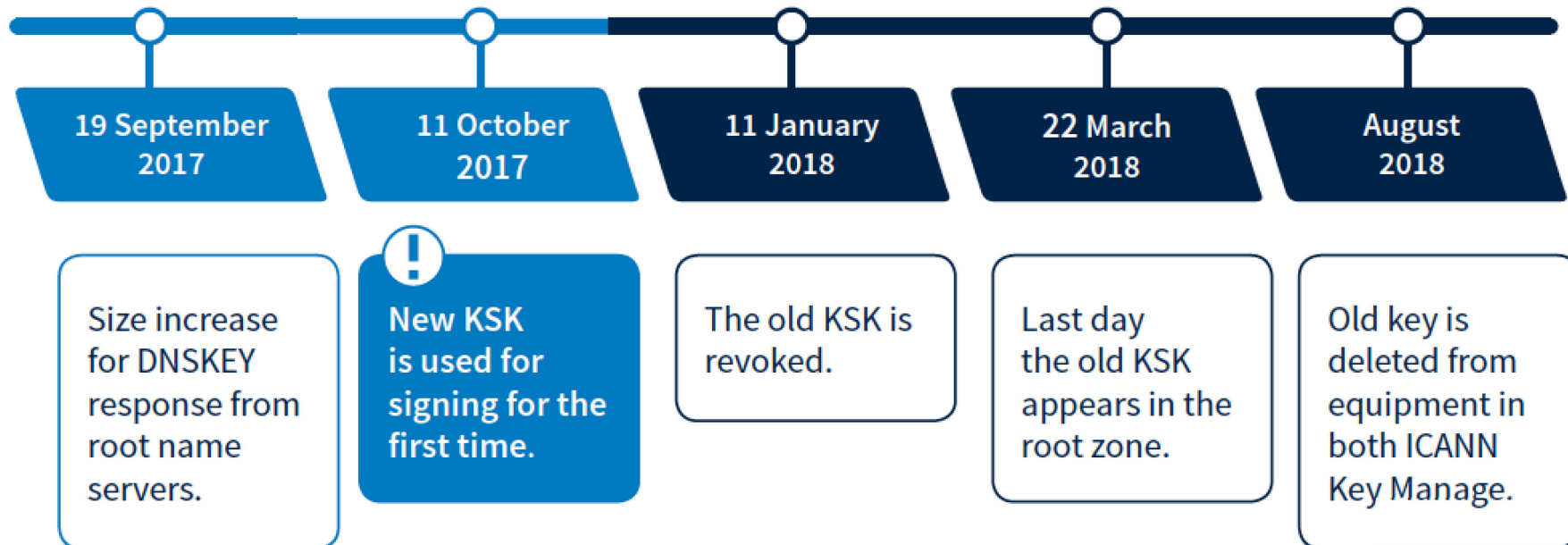
- ◎ パスワード同様、DNSSEC署名されるDNSデータで使う暗号鍵は定期的に更新する必要
 - 緊急時、インフラストラクチャーが確実に鍵変更に対応できるようにしておくため
- ◎ ルートレベルでの変更は初めて
 - 2010年以来、ルートゾーンでは1つのDNSSEC KSKを運用
- ◎ KSKロールオーバーにより通常運用が中断されないよう、広範囲の慎重な調整が必要

DNSSEC

KSKロールオーバーのタイムライン

KSKロールオーバーは1回のイベントではなく、一連のプロセス

KSKロールオーバーのプロセスにおいて、以下のタイミングでエンドユーザー向けのインターネットサービスが中断する可能性



誰に影響があるか

- 現時点で、世界のインターネットユーザーの25% (7億5,000万人) が利用するDNSSEC検証リゾルバにKSKロールオーバーが影響を与える可能性
- ロールオーバーにあたりそれらのリゾルバが新しい鍵を持っていない場合、当該リゾルバに依存するユーザーにはエラーが返され、インターネットアクセスが不能に

DNSソフトウェア開発者
& ディストリビューター

システム
インテグレーター

ネットワーク
運用者

ルートサーバー
運用者

インターネット
サービス
プロバイダー

エンドユーザー
(リゾルバ運用者が対応
しなかった場合)

ICANN58でICANN CTOのDavid Conradがスピーチ



- 運用者および関係者向けの試験プラットフォーム提供開始を発表
 - 各自のシステムで正常な自動更新プロセスが実行されるか確認をお願い
- 以下のページでシステム対応をチェックできます：
go.icann.org/KSKtest

KSKロールオーバーに関する詳細情報

1 KSKロールオーバーについて
<https://icann.org/kskroll>

2 オンラインでの会話

- ハッシュタグ #KeyRoll
- メーリングリスト

<https://mm.icann.org/listinfo/ksk-rollover>

3 お問い合わせ globalsupport@icann.org

- Subject line: “KSK Rollover”

4 関連イベント

- 各地域での関連プレゼンテーション予定
<https://features.icann.org/calendar>

クイックガイド: ルートKSKロールオーバーに向けたシステムの準備

クイックガイド:
ルートKSKロールオーバーに向けたシステムの準備



📄 ルートKSKロールオーバーとは?

Internet Corporation for Assigned Names and Numbers (ICANN) は、ルートゾーンKSKと呼ばれる、ドメイン名システムのセキュリティ拡張 (DNSSEC) プロトコルで使用する暗号化鍵の「最上位」のペアを導入または変更することを予定しています。KSKが2010年に最初に作成されてから初めての更新となります。定期的なパスワードの変更は、インターネットユーザーにとって重要なセキュリティ対策であるように、ICANNにとって今回の措置は重要なセキュリティ対策となります。

鍵を変更するには、新しい暗号鍵ペアを生成し、新しいパブリックコンポーネントをDNSSEC検証リゾルバに配布する必要があります。DNSSECを使用するすべてのインターネットクエリがルートゾーンKSKを利用してその送信先を検証するため、これは重要な変更となります。新しい鍵が生成されると、ユーザーがWebサイトにアクセスするときに、新しいKSKでその鍵を検証できるように、ISPなどのWeb関連の事業者は、新しい鍵を使用してシステムを更新する必要があります。

📄 準備が必要となる理由

現在、全世界のインターネットユーザーの25% (7億5,000万人) が、DNSSEC検証リゾルバを使用しており、KSKロールオーバーの影響を受けると考えられます。新しいKSKが導入されるときに、これらの検証用のリゾルバに新しい鍵がない場合、これらのリゾルバを利用しているエンドユーザー間でエラーが発生し、インターネットにアクセスできなくなります。

DNSSECを使用していない場合、システムはロールオーバーの影響を受けません。しかし、DNSSECはドメイン名のハイジャックを防止する上で重要な役割を果たします。DNSSECの導入についての詳細は、

③ DNSSECの検証を有効にしている場合は、新しいKSKを使用してシステムを更新し、ユーザーが引き続きインターネットにアクセスできるようにする必要があります。

<https://www.icann.org/en/system/files/files/ksk-rollover-quick-guide-prepare-systems-03apr17-ja.pdf>

青少年のICANN参加促進

ICANN | NEXT GEN



ICANN60 (19th AGM)
2017年10月28日~11月3日、アブダビ

- 申請受付開始 : 2017年5月16日 08:59 JST
- 申請受付締切 : 2017年6月24日 08:59 JST

Asia Pacific Internet Governance Academy 2017

- ICANNとKISA (Korea Internet & Security Agency) の共催
- ICANNとインターネットガバナンスに関する5日間、終日のワークショップ
- 審査で選ばれた参加者(18~35歳)に参加費用全額補助
- APAC地域/他地域の組織と若者のネットワーキング

APIGA 2017: 2017年8月7日~11日、韓国・ソウル



その他

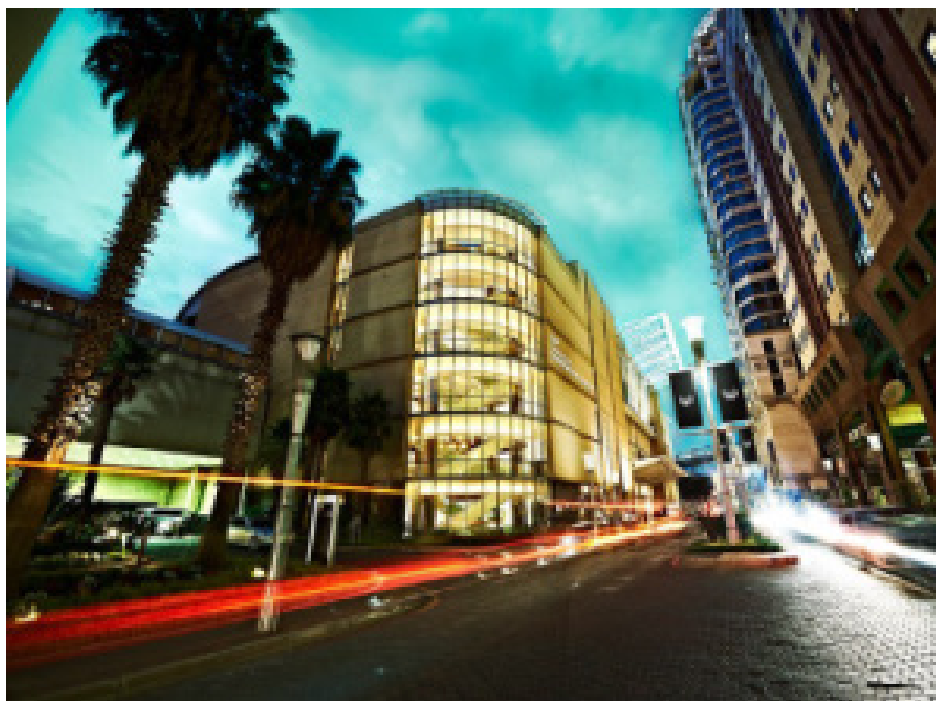
ICANNの意見募集(2017年4月17日現在)

| 案件 | 意見受付締切 (日本時間) |
|---|------------------|
| 国名と地域名のTLDに関する中間報告書 | 4月22日 |
| ICANNのアカウントビリティ強化に関する指針 | 4月25日 |
| 新gTLDと競争、消費者の信頼および消費者の選択肢に関するレビューチームの報告書・勧告 | 4月28日 |
| ICANN 2018年度運営計画・予算と運営5カ年計画更新版 | 4月29日 |
| 次回新gTLD募集の手順に関する”Community Comment 2” | 5月2日 |
| 国際化ドメイン名(IDN)実装ガイドライン | 5月3日 |
| 2016年アフリカDNS市場調査報告書 | 5月6日 |
| エチオピア語文字のルートゾーンラベル生成ルール(LGR)提案 | 5月6日 |

※ICANN意見募集アーカイブ：<https://www.icann.org/public-comments>

次回ICANN会議 – ICANN59

- ◎ 2017年6月26日～29日
- ◎ 開催地：南アフリカ・ヨハネスブルグ
- ◎ 詳細：
<https://meetings.icann.org/en/johannesburg59>



ご清聴ありがとうございました



お問い合わせ : japan.liaison@icann.org
Webサイト : <http://www.icann.org>



twitter.com/icann



facebook.com/icannorg



youtube.com/user/icannnews



linkedin.com/company/icann



soundcloud.com/icann



weibo.com/ICANNorg



flickr.com/photos/icann



SlideShare

slideshare.net/icannpresentations